

滋賀の女性を応援するトップセミナー【滋賀県】

総事業費	139 千円
交付金額	121 千円

地域の実情と課題

女性活躍を推進するために、女性本人の就業意欲の向上が必要であり、女性の就業意欲が向上しない要因の一つとして、企業のトップ自身が固定的な性別役割分担意識が背景にある。さらに、女性活躍を阻む壁として、無意識のうちに性別によって職務や役割を捉えてしまっているアンコンシャス・バイアスが存在する。

- 仕事と生活の調和が実現された社会に近づくために職場において必要な取組
管理職の意識改革を行う(男性:45.7%、女性:45.2%)

【令和元年度男女共同参画社会づくりに向けた県民意識調査】

事業の特徴

- 県内企業の経営者、管理職等を対象に、女性の活躍を阻む壁として、アンコンシャス・バイアスが誰にでも存在していることや働く親の悩み、家事や介護等を抱える部下とのコミュニケーションの取り方などを伝えるトップセミナーを参集・オンライン併用で実施し、県内企業の経営者、管理職等の意識改革を促した。
- セミナー内容の一部を報告書としてまとめ、県内事業所に広く共有することで、本事業の効果範囲を広げた。

事業の効果

- 参集・オンラインの併用開催としたことで、目標の40名を大きく超え、62名と多くの方に意識改革のきっかけづくりの場を提供できた。
- 事業実施後に行ったアンケートでは、参加目的が「達成された」または「おおむね達成された」と回答された方が約98%に上り、参加者が女性活躍推進に必要な知識を習得することに寄与した。
- 参加者の8割以上が新たな気づきがあったと回答しており、トップ層の意識改革のきっかけを作ることができた。

目的・目標

事業目標：参加者数 40人（実績 62人）

- 経営陣や管理職の女性活躍の知識の習得・理解やアンコンシャス・バイアスへの気づき
- 女性活躍を進める先進事例の共有

連携団体

- 仕事と生活の調和・女性活躍推進会議が

滋賀県商工会議所連合会/滋賀県商工会連合会/滋賀県中小企業団体中央会/滋賀経済同友会/一般社団法人滋賀経済産業協会/公益社団法人びわこビジターズビューロー/日本労働組合総連合会滋賀県連合会/滋賀県社会保険労務士会/滋賀子育てネットワーク/株式会社創/社会福祉法人しみんふくし滋賀/生活協同組合コープしが/滋賀県市長会/滋賀県町村会/滋賀労働局/滋賀県

今後の課題

- 企業で女性の活躍を推進し、誰もが働きやすい柔軟な働き方を導入することは、「経営戦略」として取り組むべき課題であることを、引き続き県内企業のトップ層へ周知し、経営陣の意識改革と、それに伴う女性活躍への取組の加速を促す必要がある。

